

鳥取北ロータリークラブ Rotary

THE ROTARY CLUB OF TOTTORI NORTH 2024 ▶ 2025

例会場: ホテルモナーク鳥取 例会日: 火曜日12:30~13:30

● 会長……水野 治郎 ● 副会長……………田村 博信

● 幹事……田中 英剛 ● 会計……………松本 啓介

● SAA……森下 泰年 ● 広報・プログラム委員長…米田由起枝

■ 創 立: 昭和36年2月23日

■ 事務所: 鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp Tel.24-3536 Fax.29-6741



HP: <https://kitarc.jp/>

国際ロータリーの
テーマ

ロータリーの
マジック

2025年3月25日(火)

第3058回

本日の例会

- ◆ ロータリーソング ◆ 委員会事項
- 四つのテストの歌 入会記念日御祝
- ◆ 献立 ◆ 卓話 PETSの報告
- 米山ミール(洋食) 会長エレクト 田村博信さん
- ※例会終了後、次年度理事会「梨花の間」

2025年4月1日(火)

席くじ

第3059回

次回の例会

- ◆ 君が代・奉仕の理想 ◆ お花見移動夜間例会
- ◆ 献立 18:00 ~ 鳥取シティーホテル
- パーティー料理 3階「日本海」
- ◆ 委員会事項 ※17:00 ~ 定例理事会(シティーホテル)
- 誕生日御祝

前 回 の 例 会

2025年3月11日(火)

会長挨拶

今年も東日本大震災が発生した3月11日を迎えました。近年、自然災害が頻発する日本列島ではありますが、防災面に於いて最も考えさせられた大災害でした。その要因は10mを超える大津波の凄まじさをライブ中継で目の当たりにしたからに他なりません。現実とは俄かに信じ難い映像がそこにはありました。現地でのその恐怖たるや如何ばかりのものであったでしょうか。

多くの尊い命が失われ、甚大な被害を被ったこの大震災から国民一人一人がどれだけのことを学び、実行に移せるかが今も問われていると思います。

本日の卓話は松原さんより「頻発する災害事象一自己対応力を高める実践的アプローチ」と題してお話し頂きます。本日のゲストである次年度鳥取西RC西尾会長と共に、私たちの防災意識の向上に役立てたいと思います。

さて、異動のシーズンとなりました。私のところへも転勤の挨拶にお越しになる方がいらっしゃいます。一抹の寂しさを覚えながらも、私には彼らに贈る明確なメッセージがあります。「鳥取の広報大使として新任地で少なくとも10名、鳥取のファンを増やして下さい。今まさに貴方にとって It's showtime!! なのだから」

ポールハリスフェロー表彰

牧浦繁雄さん(7回) 水野治郎さん(1回)

幹事報告

1 到着文書

- 1) 榊原ガバナー事務所より
 - ・水と衛生月間のご案内
- 2) 国際ロータリーより
 - ・米山奨学生オリエンテーションのご案内
- 3) 鳥取西RCより
 - ・地区研修・協議会参加について
- 4) バギオ基金より
 - ・バギオだより2025年3月号

2 例会変更・メイクアップ情報

なし

3 その他連絡事項

- ・本日の配布物 ロータリーの友・ガバナー月信 週報3週分
- ・3/18休会 次回例会3/25
- ・事務局のお休み13日まで

委員会事項

◎出席率報告

3月11日 会員42名中 出席30名 出席率71.42%

◎誕生日御祝

田中和夫さん 田村博信さん 米澤信也さん
児島太一さん

◎青少年奉仕委員会 千金周一委員長

3/2ローターアクト地区代表公式訪問(鳥取)
鳥取北RCより
水野会長、田中幹事、千金委員長出席

◎グルメの会 福田 収さん

4/15 (火) 例会後15:00～

いちご狩り (リトリファーム)

ビジター 鳥取西RC 西尾正博さん

メーカーアップ

3/2 鳥取RAC 水野治郎さん、田中英剛さん、
千金周一さん

3/8～9 PETS 田村博信さん

スマイル報告

(本日19,000円 累計534,830円 前回515,830円)

西尾正博さん (鳥取西RC) 今日は特別な一日、笑顔にRCバッチ。チャレンジしました。鳥取北RCでバンジージャンプ。皆様どうぞよろしくお願ひいたします。

水野治郎さん 転勤族の皆さんには異動のシーズンとなりました。新天地で「鳥取の広報大使」としての責務を果たしていただければ、と願ひます。

田村博信さん 本日ビジターの西尾さんも一緒でしたが、8、9の両日PETSへ参加してきました。改めてのプレッシャーです。

田中英剛さん ①鳥取西RCの西尾副会長ようこそおこしくございました。今日の例会をお楽しみください。②今日は東日本大震災より14年がたちました。あの日の事を忘れないようにしたいと思ひます。

松本啓介さん 日曜日、3年振りに気高にあるドッグランに行ってきました。モコは多くのワンちゃんに囲まれて嫌がってうなっていました。それでも楽しく過ごして夜はぐっすり眠っていました。

森下泰年さん 東部5クラブ合同例会、各クラブのカラーの違いが出てとても有意義な会でした。当クラブの参加者が少ないのがちょっと残念でした。

牧浦繁雄さん 野田英明先生のご冥福をお祈りいたします。会員の皆様のご健康を願ひて。

笹野眞紀さん ①先日の2次会でのご利用、誠にありがとうございました。②先週木曜日から腰痛となり、歳を感じています。皆様も気を付けてくださいね。

植田哲朗さん 野田さんのご冥福をお祈りします。お世話になりました。福田さんありがとうございました。

早退 1件、遅刻 1件

※2大御祝 (本日6,000円 累計118,000円 前回112,000円)

田中和夫さん } 誕生日御祝 (3月)

田村博信さん }

森本美明さん 誕生日御祝 (2月)

卓話

「頻発する災害事象—

自己対応力を高める実践的アプローチ—」

松原雄平さん

1995年の阪神淡路地震は、阪神高速道路高架橋の倒壊や構造物・建築物の崩壊など我が国のインフラ整備の安全神話を崩し、その後、2000年に鳥取西部地震を含めて、いくつかの大地震があり、そして2011年に東日本大震災が発生しました。我が国で初めてマグニチュード9という空前の大地震となり約20,000人の被災者行方不明者となりましたが、実は約115年前の明治三陸大津波でもほぼ同じ被災者があったのです。情報化の時代にあつて何故、これほどの被災者数となったのか。勿論、地震の規模、範囲が大きかったということもありますが、実は、いかに正しい地震情報、津波情報が発信されても、我々は直ちに避難しようとならない被災時特有の心理行動があるのです。それが、正常性バイアス、同調性バイアスとよばれるものです。自分は、大丈夫、冷静だ、と自身が正常であると思ひ続ける心理、そして、あの人もあそこにいる、この人もいるから、まだ避難しなくても大丈夫だと思う同調性バイアスです。そしてこの心理が、逃げ遅れとなり被災者になるのです。近い将来、南海トラフ大地震の発生も予測されていますし、間違いなく発生します。いつか必ず来る大地震に備えて、生き残るための自己対応力をつけておきたいものです。

2つめの話題は、道路陥没事故が広域災害につながった事例から、今後のインフラ老朽化と災害への備えの話題でした。インフラの老朽化は大都市から進み、地方都市にもいずれやってくることを理解し、インフラの維持管理がきちんとなされているかを行政まかせでなく自身も関心をもっていくという姿勢が大事です。災害から生活を守ってくれるのはインフラです。これまでの日本の防災は、行政が中心となってインフラの整備を進めてきました。しかし、近年の災害は、インフラの機能を超える災害が頻発しておりインフラで地域の安全を守ることができにくくなっています。それほど災害は激甚化しています。

災害が発生しそうなときは、万が一の事態に備えて、行政からの情報を待つことなく、正常性バイアス、同調性バイアスに打ち勝ち、個人個人が、早めの行動を取るよう心掛けてください。災害は誰にとってもまさかの事態です。まずは、あなた自身の命を守ることが、愛する家族の命を守り、地域の人の命を守る防災・減災の第一歩なのです。

率先して避難者たれ！なのです。

(担当 磯部紗希)